

この『生きがい通信』は、兵庫県生きがい創造協会本部の事業やいなみ野学園・阪神シニアカレッジなどの高齢者大学の諸事業、各施設の情報をお知らせしています。

これまでのトピックス

恒例開催の人気講座、今年度は本郷和人氏が講演！！

いなみ野学園では、毎年、著名な講師を招いての公開講座を開催しています。今年はNHK大河ドラマの時代考証を務めるなど、日本中世史を専門とする歴史学者である本郷和人氏（東京大学史料編纂所教授）を講師にお招きし、「歴史はとっても面白い～NHK大河ドラマを百倍楽しむ裏話～」と題して開催しました。

講演では、「ドラマはエンタメ、楽しくみることが基本。ただし、歴史的な出来事をインプットした上で、どこに焦点をあてて作られているかを考えながら見ると、何倍も面白くなる」として、これまで時代考証を務めた平清盛をはじめ、渋沢栄一など大河ドラマの過去の主人公や、今後選ばれそうな人物を紹介し、日本史の大きな流れを頭に置いた楽しみ方などを、楽しく、そして熱く語っていただきました。

今回の講演は、講師のご厚意により兵庫県生きがい創造協会のホームページを通じて、Youtubeで3月まで一般公開しています。ぜひご覧ください。



【兵庫県生きがい創造協会 オンライン講座のページ】

https://www.hyogo-ikigai.or.jp/ikigai/video/video_summary.html



「理事長のひとこと」

〔(公財)兵庫県生きがい創造協会理事長兼いなみ野学園長 林 省吾〕

－ 生涯にわたる学びをサポート －

新年 あけましておめでとうございます。

お正月、皆様には健やかにお過ごしになられたこととお慶び申し上げます。

一昨年来のコロナ禍により、生活スタイルやビジネススタイルに変化が求められ、何かと不安も多い毎日が続いてきました。

特に、地域のイベントなど密になる行事の中止や縮小、対面を避けるためにICTを活用したテレワークやリモート会議など「新しい生活様式への転換」が進んでいます。

また、不要不急の外出の自粛要請などで引きこもりによる「高齢者のフレイル悪化」が現実になっています。

そこで、特に高齢者の皆様には、基本的な感染対策の徹底を図ったうえで「必要な運動や外出を維持すること」や、仕事や趣味、スポーツやボランティア活動などへの参加を通して「地域や社会とつながっていること」が大変重要であると言われています。

生きがい創造協会では、元気なシニアの皆様が、仲間と共に楽しく安心して学び、さまざまな活動をしていただける環境整備やプログラムの提供などをしっかり行い、人生100年時代、多様化する皆様方の生涯学習をライフステージに合わせて応援してまいります。



7 アクティブ・シニアの夢を応援 つの個性あふれる「学び舎」で



いなみ野学園

- ◆募集講座
 - ①大学講座（4年制）
 - 園芸、健康づくり、文化、陶芸学科
 - 募集定員計340人
 - 陶芸学科専修コース 若干名
 - ②大学院講座（2年制）
 - 募集定員計50人
- ◆対象 ①は56歳以上で県内在住の人 ②は県内在住の人
- ◆受講料 年間5万円（他、入学金、実習費等）
- ◆募集受付期間 ※応募者多数の場合は抽選
令和4年1月4日（火）～21日（金）

◆問合せ先：兵庫県いなみ野学園
〒675-0188 加古川市平岡町新在家 902-3
電話 (079) 424-3342 FAX (079) 424-3475



©DESIGNALIKIE



ひょうごラジオカレッジ

- ◆学習方法
 - 毎週土曜日午前7:00～7:30 ラジオ関西でラジオ講座を聴いて、はがきなどで感想文を提出する。テキスト毎月郵送。
- ◆対象 本科生（1年間）
 - ラジオ講座による学習に意欲のある方
 - ※修了後、生涯聴講生として学習継続できます。
- ◆受講料 年間6千円（県内在住）、7千円（県外在住）
テキスト代を含みます。
- ◆募集受付期間 ※先着順
令和4年2月1日（火）～4月8日（金）

◆問合せ先：ひょうごラジオカレッジ
〒675-0188 加古川市平岡町新在家 902-3
電話 (079) 424-3343 FAX (079) 424-3475

前号でご紹介した、いなみ野学園をはじめとする県内各地の高齢者大学等では、令和4年度の新入生を募集しています。

そこで、第2弾として、一足早く、入学情報の一端をご紹介します。アクティブ・シニアの「学びたい気持ち」を応援します。アフターコロナの時代にこそ、さあ、一歩踏み出してみませんか！！



阪神シニアカレッジ(阪神)

- ◆募集講座
 - ①大学講座（4年制）
 - 園芸、健康、国際理解学科 募集定員各50人
 - ②阪神ひと・まち創造講座（2年制）
 - 募集定員30人
- ◆対象 56歳以上で神戸・阪神地域在住の人
- ◆受講料 ①年間5万円（他、入学金、実習費等）
②年間2万5千円（他、入学金等）
- ◆募集受付期間 ※応募者多数の場合は抽選
令和4年1月4日（火）～14日（金）

◆問合せ先：兵庫県阪神シニアカレッジ
〒665-0032 宝塚市東洋町 2-5
電話 (0797) 26-8001 FAX (0797) 26-8091

令和4年度新入生募集



うれしの学園生涯大学(北播磨)

- ◆内容 ①大学講座 4年制、年間20回
(総合講座・専門講座・学年研修)
- ②大学院講座 2年制、年間22回
(基礎講座・応用講座・課題演習・実践活動等)
- ◆対象 概ね60歳以上で、東・北播磨地域及び近隣地域
在住の方
- ◆募集受付期間 ※先着順
令和4年1月11日(火)～令和4年4月12日(火)

◆問合先：嬉野台生涯教育センター
〒673-1415 加東市下久米1227-18
電話 (0795) 44-0714 FAX (0795) 44-1185



みてやま学園(但馬)

- ◆内容 ①大学講座 4年制、年間26回
(教養講座・専門講座・地域実践活動)
- ②大学院講座 2年制、年間21回
(社会参加活動について総合的・体系的かつ実践
的に学習)
- ◆対象 概ね60歳以上の但馬地域在住の方
- ◆募集受付期間 ※先着順
令和4年1月11日(火)～令和4年3月18日(金)

◆問合先：但馬文教府
〒668-0056 豊岡市妙楽寺41-1
電話 (0796) 22-4407 FAX (0796) 23-0998



ゆうゆう学園(西播磨)

- ◆内容 ①大学講座 4年制、年間27回
(教養講座・専門講座)
- ②大学院講座 2年制、年間22回
(1年～基礎講座、実践活動、
2年～3コース
(環境創造・健康福祉・地域文化))
- ◆対象 中播磨・西播磨地域に在住の概ね60歳以上の方
- ◆募集受付期間 ※先着順
令和4年1月4日(火)～令和4年3月31日(木)

◆問合先：西播磨文化会館
〒679-4311 たつの市新宮町宮内458-7
電話 (0791) 75-3663 FAX (0791) 75-0992



いざなぎ学園(淡路)

- ◆内容 ①大学講座 4年制、年間26回
(教養講座・専門講座・学年別講座等)
- ②大学院講座 2年制、年間20回
(1年：基礎講座、課題演習等
2年：応用講座、実践演習等)
- ◆対象 概ね60歳以上の県内在住の方
- ◆募集受付期間 ※先着順
令和4年1月12日(水)～令和4年4月8日(金)

◆問合先：淡路文化会館
〒656-1521 淡路市多賀600
電話 (0799) 85-1391 FAX (0799) 85-0400

いなみ野学園だより

「しごと活躍講座」を開催しました！

いなみ野学園では、放課後や休園日の学舎を活用して、生活支援分野等において有償ボランティアとして活躍するための基礎知識を習得する「しごと活躍講座」を実施しています。

今年度は、「剪定講習」と「保育補助支援講習」の2講座を、（公社）兵庫県シルバー人材センター協会との共催事業として開催し、受講後の活動の場につながる実践的な講座になりました。

11月18日・19日の2日間にわたり開催した「剪定講習」には20名が参加し、プロの講師から安全に仕事をするための心構えを始め、安全に作業するための道具・機械の使い方、樹木の剪定方法などを、講義と実技指導を交えながら学びました。



12月16日・17日の2日間にわたり開催した「保育補助支援講習」には10名が参加し、昔の子育てや今の子育てに関すること、危険予測や応急処置についての講義と実習を学びました。



ひょうごラジオカレッジだより

令和3年度「地方スクーリング」を、順次、開催しました！

ひょうごラジオカレッジでは、今年度も10月初旬より県内6地区において、共通講義や地元講師によるスクーリングを開催しました。各地区友の会の方々の準備とご協力により、新型コロナウイルス感染対策を徹底した中、延べ370名の学生が参加しました。

共通講義は、前半の3地区において、落語家の露の團六さんに落語を披露していただいた後、「ダウン症のアニキをもって」と題して、明るく前向きな家族のことを軽妙にお話していただきました。後半の3地区は、漢方薬局「春爛満」店主で薬剤師の春名恒明さんに「人生には腎精（じんせい）の充実が大切！」と題して、食と心のお話をしていただきました。

各地区ではそのほか、「戦争遺跡 鞆野（うずらの）飛行場」、「伊丹諸白（もろはく）と灘の生一本」などの講義や学生発表もあり、参加された皆さんは、充実した講義と久しぶりの顔合わせで、嬉しさと笑顔のなか、静かに交流されていました。



【地区・日時】

- ・丹波 10月8日(金) 丹南健康福祉センター
- ・但馬 10月15日(金) 豊岡市民会館
- ・東播磨 10月18日(月) 加西市民会館
- ・淡路 10月20日(水) 洲本市総合福祉会館
- ・阪神・神戸 10月22日(金) 東りいたみホール
- ・西播磨 10月27日(水) 赤穂市民会館

創生塾の2講座をYouTubeで実験的に配信しました！

7月31日から地域課題に関する講座がスタートしましたが、この日行われた2つの講座を、実験的にYouTubeで動画配信することとしました。当日は、いなみ野学園の学生ボランティアの皆さんの協力により講座の様子を録画しました。

コロナ禍の中、「学び」に対しても様々な制約がかかってきています。そうした状況において、多くの方が学びの機会を確保できるよう、多様な媒体や手段による配信が求められています。

創生塾でも、通常の対面型、集合型の講座に加えオンラインでも多くの方が受講できる方法として、講座内容を録画し、後日YouTubeで配信する取組を7月31日の2つの講座で実験的に行いました。

当日の撮影、その後の編集は、いなみ野学園の学生ボランティアの皆さんの協力によりスムーズに行うことができました。



YouTubeでの配信は、兵庫県生きがい創造協会のホームページからのアクセスになります。今後も多様な学びの配信方法について研究し、取り組んでまいります。

https://www.hyogo-ikigai.or.jp/ikigai/video/video_summary.html で検索！



地域づくりに関する動画①

- ・テーマ：「地域コミュニティの現状と課題」（前・後半）
- ・講師：乾 亨 氏
(立命館大学産業社会学部 特任教授・名誉教授)

前 半 (1時間9分)

後 半 (35分)

地域づくりに関する動画②

- ・テーマ：「子ども・青少年を取り巻く課題」（前・後半）
- ・講師：辻 幸志 氏
(特定非営利活動法人こうべユースネット理事長)

前 半 (55分)

後 半 (33分)

地域づくりに関する動画①

地域コミュニティの 現状と課題（前半）



講師：乾 亨 氏
(立命館大学
産業社会学部特任教授・名誉教授)

地域づくりに関する動画②

子ども・若者（青少年） を取り巻く課題（前半） ～居場所の必要性～



講師：辻 幸志 氏
(特定非営利活動法人
こうべユースネット 理事長)

阪神シニアカレッジだより

「オープンキャンパス2021」を開催しました！

阪神シニアカレッジでは、8月4日（水）に「オープンキャンパス」を開催しました。直前に台風が接近していたため、中止の心配をしていたのですが晴天に恵まれ、今度は暑すぎて来館者が減るのではというほどの猛暑日となりました。



当日は、12:30～16:00を自由見学の時間とし、3階・4階の各教室に加えて、屋上実習農園では職員が待機して案内しました。さらに、当日活動していたクラブの様子も見学でき、普段の阪神シニアカレッジの学生生活を感じてもらえる1日になりました。

大教室で開催された田辺真人学長による公開講座「日本最古のパンデミックの記録から」には、約100名の方が聴講されました。新型コロナウイルス感染症の流行により、日本の感染症の歴史というテーマへの関心は高く、参加者は熱心に聞き入っていました。学長の幅広い歴史の知識とユーモア溢れる語り口にアンケートの感想も好評で、多くの方から来年度の募集案内の送付希望がありました。

現在は少しずつ普段のカレッジの賑わいを取り戻しながら、1月の入学申込受付の準備を進めています。



嬉野台生涯教育センターだより

うれしの台ユースセミナー「秋のDAYキャンプ」を実施しました！

嬉野台生涯教育センターでは、野外等における豊かな体験活動を通じて、子どもたちに感動や達成感、充実感を味わわせるとともに、集団の中での自立心、規範意識を育成することを通じて「たくましいひょうごっ子」の育成を目指した『うれしの台ユースセミナー』を開催しています。

10月24日（日）に、小学4年生～中学3年生を対象としたうれしの台ユースセミナー「秋のDAYキャンプ」を開催しました。当日は、40名の子どもたちが参加し、ひょうご冒険教育（HAP）やカヤックなど色々なゲームに挑戦することで、はじめて出会う友達と信頼を深めることができました。

参加者からは「自然の楽しさ、協力する楽しさを知りました」「皆で協力してミッションを達成できるという体験ができて良かった」などの感想があり、普段ではあまり体験できないことを通して、達成感・充実感を感じてもらうことができました。



みてやま学園大学院実践活動発表会「みてやまフォーラム」を開催しました！

12月10日（金）、みてやま学園大学院の2年生の皆さんが、今年度の学習活動の成果を発表する「みてやまフォーラム」を、但馬文教府ふるさと交流館で開催しました。



当日は、学生や一般参加者等200名の前で、テーマ毎にグループで取り組んできた実践活動を紹介しました。

仲間の足腰が弱って老後の不安を感じたことをきっかけに、但馬の高齢者福祉の現状について調査したグループ、但馬にある優良企業を訪ねて、各社の技術力だけでなく会社の歴史や“商売心得”まで探求したグループなど、5つのグループが発表しました。この1年の活動の集大成ということもあり、緊張感を持ちながらも熱のこもった充実した内容で、参加者等も熱心に聞き入っていました。



最後に但馬文教府と教育・研究活動、交流を行っている豊岡短期大学野畑学長から、それぞれの発表に対して講評いただき発表会を締めくくりました。

歴史ファンを集め、「第56回但馬歴史講演会」を開催しました！

12月11日（土）、但馬の歴史や遺構について学ぶ歴史講演会を開催しました。第56回目となる今回の講演会では、東京大学大学院人文社会系研究科研究員の谷口雄太氏をお招きし、「足利氏と但馬国」と題して、お話しいただきました。

南北朝期に但馬国内の凶徒退治に足利一門の吉良貞家が下向していたことや、室町期における守護と有力領主との関係では権力は守護が上だが権威は領主の方が上だったことなど、当時の時代背景について、詳しく解説していただきました。

当日は、但馬地域や近県から約100名の方が参加されましたが、歴史ファンにとっては大変興味深い内容で、皆さん熱心に聴講されていました。



2年ぶりに「ゆうゆう学園祭」を開催しました！

11月6日（土）、「今を生きよう、楽しもう 学園祭2021」とのスローガンの下、ゆうゆう学園最大のイベントである学園祭を、2年ぶりに開催しました。

緊急事態宣言に伴う休講や自主活動の自粛など様々な困難が続き、不安や焦りが募る中、各学年・クラブとも限られた練習時間を十分に活用して準備し、本番ではそれぞれ工夫を凝らした芸能発表を披露しました。内容を簡素化し一般観客のない学園祭でしたが、会場は大いに盛り上がり、発表を終えた学生たちの顔は満足感にあふれていました。

新入生歓迎グラウンドゴルフ大会（5月）、軽スポーツ大会（10月）、そして学園祭と、コロナ禍を乗り越えてゆうゆう学園の新たな日常が始まっています。



令和3年度「生涯学習オンライン講座」ラインナップ

ウイズコロナの時代となり、ICTを活用した学びはますます重要になっています。西播磨文化会館では、「いつでもどこでも（ステイホームでも）楽しく学べるオンライン講座」をモットーに、昨年度の7講座に加え、今年度も生涯学習オンライン講座（ふるさと・学習編、地域づくり実践編）を制作、配信しています。一部を紹介するので、ぜひご視聴ください。

<https://nishiharimabunka.jp/1-lifelongeducation-and-volunteer/>

- ふるさと学習編① ラジオ体操のすすめ (34分)
講師 西播磨文化会館 桑野貢文化専門員、
ピアノ演奏 政家 幸子 氏
- ふるさと学習編② 西播磨ゆかりの日本画家 野村東山の世界 (50分)
講師 大阪大学大学院 林下 真奈 氏
- ふるさと学習編③ 野の花を活かした生け花のすすめ (51分)
講師 たつの市新宮町文化協会副会長 宮田 直美 氏



「西播磨ふるさと文化祭2021」を開催しました！

11月28日（日）、「西播磨ふるさと文化祭2021」を開催しました。コロナ禍の中、昨年度は無観客で行いHP上で紹介しましたが、今年度は、山口壮環境大臣ほか多くのご来賓をお迎えして実施することができました。

講堂ステージでは、オープニングステージにふさわしい、日本民謡赤穂塩華会による扇舞「黒田節」で幕開けとなり、開会式、兵庫県自治賞等の表彰式を行いました。続く西播磨ステージでは8団体が出演し、日頃の練習の成果を発揮しました。また、館内では「子どもも大人も楽しめる文化体験教室」を開催しました。

参加者の皆さんは、「赤穂綴通製作」「バルーンアート」「石ころアート」など7つのブースに分かれて、それぞれ思い思いの作品作りを楽しんでいました。



■ 地域づくり実践編① 多自然地域『鷹巣』の新たな挑戦 （41分）

講師 鷹巣活性化委員会 藤原 誠 氏

■ 地域づくり実践編② 宍粟市千種町奥西山地区の取組

アサギマダラの里づくり等 （31分）

講師 西播磨歴史研究会副会長 村上 紘揚 氏

■ 地域づくり実践編③ 生物多様性が豊かな里海づくり （32分）

講師 相生湾自然再生学習会代表 松村 晋策 氏

【特別講座】地域活動 38 年そして…これから （51分）

講師 井吹台自治会連合会

会長 坂本 津留代 氏



「淡路人形浄瑠璃後継者交流発表会」に代えて「撮影会」を実施しました！

7月24日（土）、25日（日）の2日間にわたり、淡路人形浄瑠璃とその影響を受けた全国の人形浄瑠璃の後継者団体同士が交流を図る「淡路人形浄瑠璃後継者交流発表会」を開催する予定でしたが、昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。代わりに、参加予定団体のうち希望する島内の団体を対象に、徹底した感染防止対策を行った上で、個別にそれぞれの上演内容を撮影し、淡路人形浄瑠璃の魅力を多くの人たちに伝えるために情報発信することにしました。

撮影を行った団体は、淡路三原高等学校郷土部や福井子供会人形浄瑠璃部など5団体で、撮影会は、7月下旬から11月下旬にかけて、南あわじ市にある「淡路人形座」で順次行いました。

撮影したコンテンツは、編集してDVDにまとめ、関係団体等に配付するとともに、淡路文化会館のホームページにアップする予定です。



「2021 淡路島ココだけの文化祭」をHPで開催しています！

淡路地域で保存・継承されている伝統芸能や民俗芸能、淡路島をテーマとした創作芸能や様々なジャンルの文化活動に取り組む団体によるパフォーマンス映像を、淡路文化会館のホームページ上で公開する「2021 淡路島ココだけの文化祭」を開催しています。



コロナ禍で発表の機会を失った文化活動に取り組む団体に対して発表の場を提供するとともに、多くの人々が淡路島の文化活動に触れられる機会を提供することを目的としています。

出演団体は、一般・キッズの部が16団体、学生の部が15団体です。各団体の素晴らしいパフォーマンス映像を是非ご覧ください。



淡路文化会館「いざなぎ学園」見学会を開催！

いざなぎ学園の魅力を広くアピールするとともに、令和4年度の講座開設に向け、地域の皆様に新年度入学への関心をもっていただく機会として、見学会を開催しています。

見学会では、学園で実際に行っている講座を聴講できるほか、各種サークル活動の見学ができます。事前申込み及び参加費は不要ですので、お気軽にお越しください。

いざなぎ学園で、「1. 友達ができる」「2. 趣味を広げることができる、」「3. 教養を深めることができる」の3つの「できる」を体験してみませんか。

【今後の予定】

- ・講座の聴講 1月12日(水)
- ・サークル活動の見学
1月26日(水)
2月9日(水)

60歳から始める大学
淡路文化会館
いざなぎ学園
令和3年度 見学

講座日 12/1 (水) 12/8 (水) 1/12 (水)

時 間 9:30~12:00
※1/12のみ13:15~15:00

サークル活動見学 1/26 (水) 2/9 (水)

時 間 10:00~11:45、13:15~

※参加料は、講座・サークル活動の開始90分前から開始時刻前まで受付にて行います。

当日は講座、サークル活動の見学

参加費 無料

寺ががやぐ、あなたのライフステージ
(01) 高齢者を支える介護施設 淡路文化会館
〒650-1021 淡路市青木600 ☎0799-85-1381

淡路文化会館
会館1階
会館2階

見学会日程

講座 (12/1) 専門講座「経済 第一②」
講師：歴史家 黒田 真江子 氏

(12/8) 教養講座「阿波語り体験 人と地域共創センター」
講師：徳島大学 田中 俊夫 氏

(1/12) 教養講座「講話 赤穂義士物語」(午後)
講師：講師 加賀 寛海 氏

サークル活動
(1/26) (午後) 劇団、カラオケ、パソコン初級、手芸
(午後) 民謡、書道、社交ダンス、パソコン中級
(2/9) (午後) 音楽(3~5)、5~7歳~9歳~10歳~12歳、詩吟、文芸(俳句)
(午後) ふるさと学、栽培、民謡、美術

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日はマスクの着用、手洗いの徹底をお願いいたします。また、発熱や軽度であっても咳・咽頭痛等の症状がある方は来館を控えてください。

『いざなぎ学園』募集概要

大学(4年制)	大学院(2年制)
1 募集定員 60名(予定)	1 募集定員 30名(予定)
2 入学資格 おおむね60歳以上の県内在住者	2 入学資格 専又は市制の高等学校卒業、老人大学等修了 された方
3 実務経験 年間26回(予定、おおむね水曜日)	3 実務経験 年間20回(予定、おおむね水曜日)
4 学費 (1)学 費 年間12,500円(予定) (2)自治会費 年間 9,500円(予定) ※別途、実習等にかかる費用あり	4 学費 (1)学 費 年間12,500円(予定) (2)自治会費 年間 4,000円(予定) ※別途、実習等にかかる費用あり

令和4年度申込受付は1月スタート！



「第48回 いなみ野祭」を開催！

11月13日(土)、14日(日)の二日間にかけて、2年ぶりに「いなみ野祭」を開催しました。

今年は、例年のように地域の皆様に参加いただくことはできませんでしたが、大学自治会、大学院自治会の皆さんを中心に企画をすすめ、日頃のいなみ野学園での活動を披露し、お互いの活躍を認め合う祭典として開催できました。また、チャリティーバザーなどにより地域への支援活動も実施しました。

コロナ禍で学園の活動にも一定の制約がありますが、仲間と共に日々の学びや活動を続けることに感謝をし、数々の取り組みの成果を感動につなぐ祭典となりました。



令和4年1月発行

公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会

〒675-0188

加古川市平岡町新在家 902-3

TEL:079-424-3380 FAX:079-424-3475

いなみ野学園 079-424-3342

ひょうごラジオカレッジ 079-424-3343

ふるさとひょうご創生塾 078-360-9015

阪神シニアカレッジ 0797-26-8001

嬉野台生涯教育センター 0795-44-0711

但馬文教府 0796-22-4407

西播磨文化会館 0791-75-3663

淡路文化会館 0799-85-1391